


様式（第5条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度第1回日本遺産推進協議会
開 催 日 時	令和4年9月26日（月） 開会：午前10時 ～ 閉会：午前11時
開 催 場 所	行田市商工センター 403研修室
出席者（委員） 氏 名	石井直彦（会長）・細井保雄・間宮真路・富山紀和・小池利昌・ 栗原光夫・福島伸悦・齋藤操・坂本昌己・木村健二・ 栗岡真理子・黒坂和実
欠席者（委員） 氏 名	熊谷祐樹
出 席 者 （オブザーバー） 氏 名	行田青年会議所：小林永典 ものづくり大学：田尻要 NPO法人魅力創造倶楽部：町田光 NPO法人行田観光物産会：戸塚昌利
欠 席 者 （オブザーバー） 氏 名	行田商工会議所青年部：後藤巧 NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク：宮本伸子
事 務 局	教育部長：小池義憲 企画政策課長：島田あかね 商工観光課長代理：蓮見宗徳（環境経済部副参事） 都市計画課長：寺田定弘 郷土博物館長：鈴木紀三雄 文化財保護課長：中島洋一（司会） 文化財保護課主査：石渡栄一郎
会 議 内 容	別紙会議録のとおり
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 委員等名簿</li> <li>・ 資料1 規約の改正について</li> <li>・ 資料2 令和4年度の日本遺産事業の進捗状況</li> <li>・ 資料3 日本遺産を通じた地域活性化計画実績報告書(案)</li> <li>・ 資料4 日本遺産を通じた地域活性化計画（素案）</li> </ul>

その他必要事項	傍聴人 なし	
会の議録 の確定	確定年月日	主宰者記名押印
	令和 <b>4</b> 年 <b>10</b> 月 <b>21</b> 日	石野直彦 

発 言 者	会 議 の 経 過 (議題・発言内容・結論等)
<p>司会</p> <p>議長</p> <p>事務局</p> <p>議長</p>	<p>1. 開 会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 委員紹介 (新任委員及びオブザーバー)</p> <p>4. 議 事 (規約により会長が議長となる)</p> <p>議事に入る前に、この会議の運営について御了承いただきたい点を2点説明する。</p> <p>1点目として、本日の会議の議事の中では個人情報を取り扱う予定がないことから、協議会規約に基づき、会議は公開とさせていただきます。</p> <p>2点目として、この会議の概要は、要点筆記で記録し、後日、ホームページで公開させていただきます。</p> <p>それでは、議事に移らせていただく。議事については、協議会規約に基づき、石井会長に議事の進行をお願いする。</p> <p>(1) 規約の改正について</p> <p>それでは暫時、議長の職を務めさせていただきます。</p> <p>はじめに、「議案第1号 規約の改正について」事務局より説明する。</p> <p>(資料1に基づき説明)</p> <p>ただいまの説明について、御意見等はあるか。</p> <p style="text-align: center;">&lt;意見なし&gt;</p> <p>御意見等がないようであれば、採決に移る。本議案に賛成の委員の挙手を求める。</p> <p style="text-align: center;">&lt;全委員挙手&gt;</p>

	<p>挙手全員と認める。本議案は承認された。</p> <p>(2) 本年度の取組みについて 次に、議案第2号「本年度の取組みについて」事務局より説明する。</p> <p>(資料2に基づき説明)</p> <p>ただいまの説明について、御意見や確認事項等はあるか。</p> <p style="text-align: center;">＜意見なし＞</p> <p>御意見がないようなので、私から一つ言わせていただく。 進捗状況は報告なのだから、単に取組みを述べるだけでなく、取組みの結果どうなったか、反省すべき点などを必ず付け加えてほしい。 本件は以上でよろしいか。</p> <p style="text-align: center;">＜「はい」の声あり＞</p> <p>では、了承という形にさせていただく。 また、「日本遺産 足袋蔵のまち行田」のロゴについては、事後の報告となってしまったことをお詫びする。</p> <p>(3) 日本遺産を通じた地域活性化計画実績報告書(案)について 次に、議案第3号「日本遺産を通じた地域活性化計画実績報告書(案)について」事務局より説明する。</p>
事務局	<p>(資料3に基づき説明)</p> <p>ただいまの説明について、御意見等はあるか。 気づいたことがあれば、後からでも良いのでぜひ御意見を出していただきたい。 それでは、私から気になっていることを一つ。 ふるさと納税について、(2ページ(3)「日本遺産に関する取</p>
議長	



事務局	<p>組を行うための持続可能な体制の維持・確立」の「個別評価判定理由」に)「返礼品の拡充や掲載ポータルサイトの増加等を予定している」とあるが、どんなことを予定しているのか。</p> <p>昨年度までは、「ふるさとチョイス」というポータルサイトを活用して返礼品の公開をし、寄附をお願いしてきたが、今年度からは、これに加えて「楽天ふるさと納税」というポータルサイトを新たに活用し、2つのポータルサイトにより広く全国へ本市のふるさと納税のPRを行っているところである。返礼品の拡充についても進めていく。</p>
議長	<p>寄附額を増やすには、ポータルサイトを増やすだけでなく返礼品を具体的に考えていく必要があるので、その点にも取り組んでほしい。</p>
細井委員	<p>マネジメント計画はどのようになっているか教えていただきたい。</p>
事務局	<p>現在の計画は、文化財を活用して地域を活性化するというビジョンのもとに進めており、新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）の影響により指標が落ち込んでしまったものもあるが、それ以前は概ね目標を達成していた。これまでに文化庁の評価を受けた他の認定団体の結果を見ると、コロナの影響で指標が落ち込んだものについては、その旨の説明を入れることで、文化庁からはやむを得ないものという評価を受けている。目標を達成している指標で、継続的に取り込めるものについては、今後の計画にも取り込んでいきたい。／</p> <p>それから、マネジメントの手法については、年1回指標の集計を行い、達成していない指標について改善策を考えていくというものである。今年度には庁内検討委員会の立ち上げを行い、これまでの検証と今後の対応についての協議を進めているところである。／</p>
議長	<p>書道家の作品展や写真展など、賑わいの創出に向けた定期的なイベントを計画しており、今後もこうした形で活用を考えているので、よろしく願います。</p>

	<p>他に御意見等はあるか。</p> <p>&lt;意見なし&gt;</p> <p>それでは事務局案に承認いただいたということで、議事を進めさせていただきます。</p> <p>(4) 日本遺産を通じた地域活性化計画(素案)について 最後に、議案第4号「日本遺産を通じた地域活性化計画(素案)について」事務局より説明する。</p>
事務局	(資料4に基づき説明)
議長	ただいまの説明について、御意見等はあるか。
福島委員	<p>日本遺産に認定されてから、行田の街が活性化していると感じる。マスコミ等で頻繁に行田が紹介されているのを見ると、成果が上がっていると思える。</p> <p>ただ、実際に歩いてみると、駐車場やトイレ、土産物屋の整備が進んでいないので、それらをもう少し充実させると良いと思う。</p>
事務局	足袋蔵等の活用を促進することで、トイレも含め、観光客が楽しんだり休憩したりできる施設の整備を進めていきたい。
議長	日本遺産は、将来的には独立した運営が求められている。経済の活性化を十分に視野に入れ、稼ぐ体制の構築に向けた工夫をしてもらいたい。
富山委員	10月と11月に、「行田市の日本遺産をめぐる」ツアーが予定されているが、日本遺産のモデルコースという位置づけで良いか。
事務局	モデルコースに沿って巡り、その中で新しい体験など、どういう魅力をプラスできるかというのを各回で試みたいと思っている。

富山委員	<p>今年度、観光ガイドの活用が増えているが、日本遺産というテーマで申込みがある状態ではない。日本遺産を案内するときに、例えば1日で巡るならこういうコース、何回かに分けるならこういうコース、というのを掲載したい。そうすれば観光ガイドの利用促進になると思うので、ぜひ作成をお願いしたい。</p>
議長	<p>行田おもてなし観光局の事業は進んでおり、観光客はずいぶん来てくれているので、日本遺産だけが取り残されないように時間をかけずにコース設定をしてほしい。</p>
事務局	<p>モデルコースは、すでに設定して日本遺産パンフレットにおいて提示させていただいており、10月と11月にある4回のツアー（「行田市の日本遺産をめぐる」）についても、観光ガイドを兼ねた足袋蔵コーディネーターが何人もいるので、個別に参加の声掛けを行っている。一緒に見ていただきながら、ガイドとしての知識もつけていただきたいと思いますのでよろしくお願いする。</p>
議長	<p>他に御意見等はあるか。</p> <p>今後、本市は日本遺産の認定更新を控えている。今まで認定を取り消された団体はないものの、再審査となった団体はある。認定取消や再審査にならないよう、きちんとした体制を敷いて、できることをやっていただければと思う。</p> <p>他に御意見等がないようであれば、これにて議長の職を解かせていただく。今後も何か気づいたことがあれば事務局に寄せていただきたい。</p>
司会	<p>(5) 閉会</p> <p>委員の皆様には長時間にわたり慎重審議をいただき感謝する。以上をもって令和4年度第1回行田市日本遺産推進協議会を閉会とする。</p>

